

第6期決算公告

平成30年12月21日

熊本県菊池市七城町
蘇崎字十三部1365番8号
株式会社アビストH&F
代表取締役社長 進 顕

貸借対照表

(平成30年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	118,030	流 動 負 債	62,552
現金及び預金	91,230	1年内返済予定の長期借入金	30,598
売掛金	14,130	未払金	28,796
商品及び製品	82	未払法人税等	2,324
原材料及び貯蔵品	4,314	預り金	833
前払費用	1,533		
未収消費税等	3,746	固 定 負 債	131,938
前渡金	2,992	長期借入金	117,294
その他	0	役員退職慰労引当金	14,643
固 定 資 産	333,605		
有形固定資産	332,936		
建物	137,883		
構築物	10,848		
機械及び装置	94,977		
車両運搬具	0		
工具、器具及び備品	68		
土地	89,157	負 債 合 計	194,490
無形固定資産	569	(純資産の部)	
ソフトウェア	569	株 主 資 本	257,876
投資その他の資産	100	資本金	420,000
敷金及び保証金	100	資本剰余金	330,000
		資本準備金	330,000
繰延資産	731	利益剰余金	△492,123
開業費	731	その他利益剰余金	△492,123
		繰越利益剰余金	△492,123
		純 資 産 合 計	257,876
資 産 合 計	452,367	負 債 ・ 純 資 産 合 計	452,367

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

製品、原材料及び貯蔵品

総平均法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、建物（建物附属設備は除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物	3～50年
機械装置及び運搬具	2～15年
工具、器具及び備品	3～6年

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェア（自社利用目的分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. 繰延資産の処理方法

(1) 創立費

会社の成立のときから5年以内のその効果の及ぶ期間にわたり均等償却する方法によっております。

(2) 開業費

開業のときから5年以内のその効果の及ぶ期間にわたり均等償却する方法によっております。

4. 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産から直接控除した減価償却累計額（減損損失累計額含む）	327,200千円
2. 関係会社に金銭債権及び金銭債務	
(1) 関係会社に対する短期金銭債権	2,254千円
(2) 関係会社に対する短期金銭債務	30,646千円
(3) 関係会社に対する長期金銭債務	117,294千円